



どのような未来を目指すための事業か

・地域の発展と住民の利便性向上を図るため

カーブの数を減らします

地元の声

- ・短い区間にカーブが多く、見通しが悪いので危ない。冬場はスリップ事故を起こしそうになる。(地元住民)
- ・国道と村道の交差点がきつくすれ違いが危険なため改善してほしい。(地元住民)
- ・地域の発展のため、移動を便利にしてほしい。(地元住民)

事業前

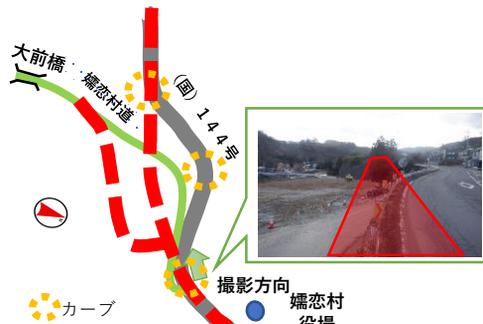
- ◆カーブが連続し、見通しも悪いので、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆カーブを減らし、ドライバーからの見通しをよくすることで、円滑な通行を確保します。



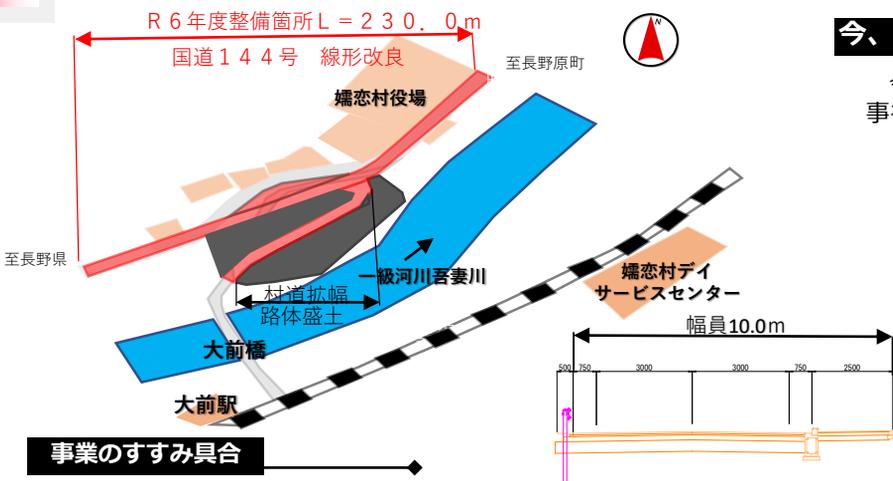
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：婦恋村大前
- 事業内容：線形改良 延長230.0m 道路幅 10.0m
- 事業期間：平成25年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き路体盛土工事を行い、国道の線形改良を行います。



国道144号

事業開始 ●

● 事業完了